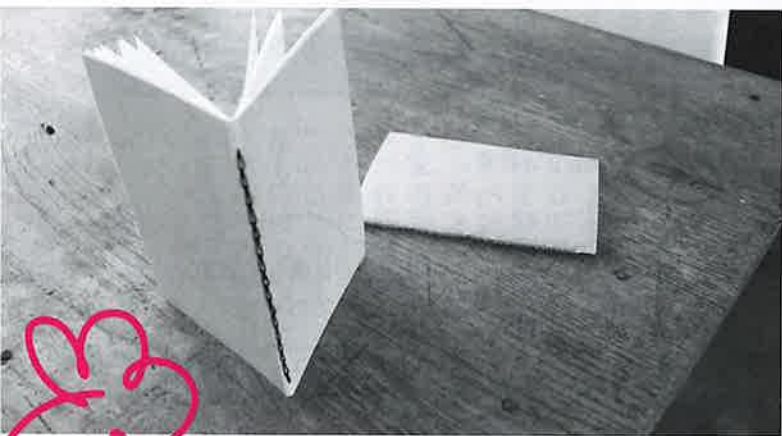


矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



暖かくなり過ごしやすくなりましたが、皆さんいかがお過ごしですか。読書の町づくり担当、地域おこし協力隊の畠山です。

私は今年度協力隊2年目ということで、新しいことを始めるぞ！と意気込んでいましたが、張り切りすぎて早くも息切れ気味です。ペース配分の大切さを学んでいます。

4月から「あれこれ本と楽しむ活動」として「BookBu」という企画を始めました。本が主役でも脇役でも良く、あれこれ本と絡めてとりあえず試してみよう、それを楽しもうという企画です。BookBu 最初の活動で、ノート制作ワークショップを開催しました。ものづくりの方面から本に触れてみるのも面白いのではと考え、今後も製本ワークショップは一年間続けていく予定です。その他にも活動の中で集まった人と一緒に、「こんなことをやってみたいね」とアイデア出しができたと思います。

気になった方はぜひ Instagram から活動をのぞいてみてください。

bookbu_yamatsuri で検索いただくか、こちらの QR からアクセスできます！



畠山 青 畝 Seiho Hatakeyama

読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。



こんにちは、読書のまちづくり担当の眞野です。先日の押田製材所大展示会ではありがとうございました！お陰様でとても楽しかったです！

さて、最近は矢祭小学校で子ども司書講座を2回行いました。16日（水）には5年生と「レファレンス」について、22日（火）には3年生と主に「NDC」について学びました。詳しくはインスタグラムで投稿しますので、少々お待ちください！

子どもたちは「これに載っているかも？」「ここにあるかも！」と楽しそうに本を探してくれました。この講座をきっかけに、メディアセンターへ足を運びやすくなればいいな、と思います。

メディアセンターも、いよいよ連休明けから開室予定です。始業式以降、「いつから本を借りられるの？」と顔なじみの子どもたちに言われておりました。お待たせしました。今年度からお昼休みだけでなく、矢小タイムも利用可能となります。昨年度からの常連さんだけでなく、入学したばかりの1年生や、来る機会のなかった子どもたちが読書を楽しめるような空間にしていきたいです！

眞野 夏 凜 Karin Mano

読書の町づくり担当

青森県むつ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に着任。読書、音楽を聴くのが好き。最近は backnumber ばかり。

